

# Aアドバンス



～ One for One Management のすすめ～

## ダイバーシティ・マネジメントセミナー

研修時間 / 7時間

<b>対象</b>	管理者、人事・総務担当者、労働組合役員			<b>講師</b>	日本生産性本部 講師 星名英樹
<b>参加費</b> (消費税10%込)	賛助会員	一般	*うち食事代 1,650円	<b>会場</b>	日本生産性本部セミナー室(東京・永田町) 他
	36,300円	39,600円		<b>定員</b>	20名

<b>開催日程</b> (通い1日)  <b>2021年</b> 第3回 7月28日(水)  第4回 12月7日(火)		<b>第1日</b>	
		<b>9:30開始</b>  オリエンテーション  <b>1. ダイバーシティを考える</b> ・企業経営を取り巻く変化 ～人材の多様化の視点から～ ・属性から考え方や価値観を理解する【演習】 ・マネジメントに求められる変化 ～活用・育成の視点から～	<b>2. ダイバーシティ・マネジメントのベースづくり</b> ・自分自身を見つめなおす ・ダイバーシティ・マネジメントのありたい姿【演習】 ・部下への個別対応を考える【演習】  <b>3. これからの職場に求められる“One for One management”</b>  まとめ
		<b>17:30終了</b>	

**期待される効果**

- 演習を通じてダイバーシティを体感し、ダイバーシティ感覚を備えたマネジメントの実践につながります
- 一人ひとりの個性を受け入れる受容力、個々の持ち味を活かす対応力が高まります
- メンバーの個性を尊重しながらチームとしての力を最大化するための土台を作ることができます

**プログラム構成**

**One for Oneマネジメントへ**

自分視点でのマネジメントから

**特徴**

- 性別や年代といった“属性”だけでなく、一人ひとりの個性に着目したダイバーシティを検討します。
- 受講者自身も2種の心理テストを活用して自身の対人対応、マネジメントの特徴を把握し、部下対応のあり方を考えることができます。
- 理解から実践へ。演習、受講者間の意見交換を通じて「他者への想像力」にもとづく現実に即したマネジメントにつなげます。

**講師のコメント**  
星名 英樹

近年、ダイバーシティは社会全体のキーワードとなりました。では、「多様性」を意味するこの言葉は、職場に何を求めているのでしょうか。女性やシニア層の活躍推進、働き方改革など様々なキーワードが並ぶ中、最も重要なのは“他者への想像力”を働かせて関わることを考えます。本セミナーは、性別、年齢、障がいの有無、外国人といった属性にとらわれず、一人ひとりの状況を踏まえたマネジメントを考える機会をご提供します。

**本コース受講後の推奨プログラム**

- ① コーチング・OJT実践コース (P.55)
- ② 発達障害傾向の部下をもつ管理者向けセミナー (P.46)